

放射線影響協会シンポジウム開催のご案内

放射線影響協会が原子力規制庁の委託事業として実施している
「低線量放射線による人体への影響に関する疫学的調査（第Ⅵ期調査）」の報告会を開催いたします。

シンポジウム名：

放射線影響協会シンポジウム

「低線量放射線による人体への影響に関する疫学的調査（第Ⅵ期調査）」報告

開催日時：令和2年12月11日 14時～16時

開催形式：ZOOMのWebiner形式によるWebセミナー（先着450名様、[お申込みはこちら](#)）

主催：公益財団法人放射線影響協会

プログラム：

1. 開会の挨拶

放射線影響協会

原子力規制委員会 防護企画課

2. 内部講演

- ・第Ⅵ期調査の概要 — 新コホートの設定の考え方 —

三枝 新（放影協）

- ・新コホートの特性 — 交絡の観点から —

工藤伸一（放影協）

- ・J-EPISODEにおける臓器吸収線量再構築

古田裕繁（放影協）

3. 招待講演

- ・吉村健清 先生

産業医科大学 名誉教授

- ・祖父江友孝 先生

大阪大学大学院 医学系研究科 社会環境医学講座 教授

4. 閉会の挨拶

お問合せ先：

101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-16

丸石第2ビル5階

公益財団法人 放射線影響協会

放射線疫学調査センター

chosa@rea.or.jp